



環境未来都市 北九州市

©teitan, City of Kitakyushu

報道発表資料

平成24年 5月24日

環境局循環社会推進部

災害廃棄物調整担当課長 梶原

災害廃棄物調整担当係長 森

TEL582 2187

環境局総務課長

庶務係長

TEL582 2173

佐藤

正平

## 第2回「災害廃棄物の受入に関する検討会」の開催について

災害廃棄物の広域処理に関し、受入方法や健康への影響などについて、廃棄物処理、放射能などの専門家、市民・地域団体及び北九州市議会の代表から意見を伺うことを目的に設置。第1回は5月1日に開催し今回、第2回目となる。

- 1 日時 平成24年5月31日(木) 14:00～16:00
- 2 場所 リーガロイヤルホテル小倉 3階 エンパイアルーム  
(北九州市小倉北区浅野2-14-2)
- 3 議題 試験焼却の結果等について
- 4 構成員(別紙参照)  
構成員数: 21名  
学識経験者、地域・団体代表、北九州市議会議員、国〔環境省〕
- 5 検討会の位置付け 市政運営上の会議
- 6 その他 会議は公開、傍聴可能(30名程度、当日申込み)  
傍聴を希望される方は、5月31日(木)13時までに4階小宴会場「桜」で受付を済ませてください。定員を超えた場合は抽選となります。  
今回、会場外でのモニターによる視聴の設備はありません。  
報道機関のカメラによる撮影は、冒頭(5分程度)とさせていただきます。  
報道機関の方は、13時45分までに会場前で受付を済ませてください。  
取材にあたってのブリーフィングを予定しています。

災害廃棄物の受入に関する検討会 構成員名簿

		氏 名	団体名・役職
学 識 経 験 者	環境政策全般	浅野 直人	福岡大学法学部教授、北九州市環境審議会会長
	生態系	小野 勇一	九州大学：名誉教授、 前 北九州市立いのちのたび博物館館長
	廃棄物処理	樋口 壮太郎	福岡大学大学院工学研究科教授
	放射性廃棄物	伊藤 洋	北九州市立大学国際環境工学部教授
	放射性廃棄物	出光 一哉	九州大学大学院工学研究院教授
	環境リスク	松永 和紀	科学ライター
	医師（放射線基礎）	岡崎 龍史*	産業医科大学医学部放射線衛生学講師
	医師（放射線臨床）	中村 和正	九州大学病院 准教授 放射線部副部長
	医師（小児科）	田中 正章	（社）北九州市医師会理事
地 域 ・ 団 体	市民・市民団体	泉 優佳理	元 北九州ミズ21委員会委員（第8期）
	市民・市民団体	北野 久美	北九州市保育所連盟副会長、北九州市保育士会会長
	市民・市民団体	土井 智子	北九州市女性団体連絡会議会長
	市民・市民団体	番野 宅二	（社）北九州市衛生総連合会会長
	経済団体	羽田野 隆士	北九州商工会議所専務理事
市 議 会 議 員	議長	佐々木 健五	北九州市議会議員
	副議長	西 豊磨	北九州市議会議員
	自由民主党	片山 尹	北九州市議会議員
	ハートフル北九州	世良 俊明	北九州市議会議員
	公明党	赤松 文雄	北九州市議会議員
	日本共産党	石田 康高	北九州市議会議員
行 政	環境省	山本 昌宏	環境省廃棄物・リサイクル対策部廃棄物対策課長

※ 岡崎龍史構成員は今回から参加。「さき」は「大」の部分が「立」の表記。

# 災害廃棄物の受入に関する検討会

## 傍聴に関する注意事項

<b>入場前手続き</b>	傍聴の許可を得た者（以下「傍聴人」という）は、傍聴受付簿に住所及び氏名等を記入しなければならない。
<b>守るべき事項</b>	傍聴人は、次の事項を守らなければならない。 （１）危険物、ビラ、掲示板、旗の類を持ち込まないこと。 （２）楽器、ラジオその他音声を発する機器類を持ち込まないこと。 （３）所定の席で傍聴し、みだりに席を離れないこと。 （４）飲食又は喫煙をしないこと。 （５）大声を出して騒ぎ立てないこと。 （６）会議における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表さないこと。 （７）携帯電話等を使用しないこと。 （８）写真、ビデオ等を撮影し、又は録音等をしないこと。 ただし、報道関係者は、会議の冒頭に限り、これを行うことができる。 （９）座長又はその命を受けた係員の指示に従うこと。 （１０）前各号に掲げるもののほか、会議の秩序を乱し、又は会議の妨害となるような行為をしないこと。
<b>傍聴人の退場</b>	傍聴人は、検討会が会議を公開すべきでないとしたときは、速やかに退場しなければならない。
<b>違反に対する措置</b>	座長は、傍聴人が「傍聴に関する注意事項」に違反するときは、これを止めるように命じることができる。 傍聴人が座長の命令に従わないときは、これを退場させることができる。